令和6年度

岩沼市特定公共下水道事業会計予算

岩 沼 市

令和6年度岩沼市特定公共下水道事業会計予算

(総 則)

第1条 令和6年度岩沼市特定公共下水道事業会計の予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

(1) 年 間 排 水 量 68,400,000 m³

(2) 主要な建設改良事業

下水道長寿命化工事外 事業費予定額 183,640千円

(収益的収入及び支出)

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

			収	入	
第1款	下水道事業収益				201,398千円
第1項	営 業 収	益			161,766千円
第2項	営業外収	益			39,632千円
			支	出	
第1款	下水道事業費用				192,087千円
第1項	営業費	用			184,408千円
第2項	営業外費	用			6,678千円
第3項	特別損	失			1千円
第4項	予 備	費			1,000千円

(資本的収入及び支出)

第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める(資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額46,772千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額9,240千円、過年度分損益勘定留保資金37,532千円で補てんするものとする。)。

				収	入	
第1款	資本的	収入				164,374千円
第1項	企	業	債			76,000千円
第2項	出	資	金			11,374千円
第3項	補	助	金			39,000千円
第4項	負	担	金			38,000千円
				支	出	
第1款	資本的	支出				211,146千円
第1項	建意	2 改 5	良 費			183,640千円
第2項	企業	債價.	還金			27,506千円

(企業債)

第5条 起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、次のとおりと定める。

起債の目的	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
特定公共下水道事業	千円 76,000	証書借入 又は 証券発行	年5.0% 以内	借入先の融資条件による。 ただし、融資条件及び財政 の都合により償還年限の短 縮又は低利借換えをするこ とができる。

(予定支出の各項の経費の金額の流用)

- 第6条 予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。
 - (1) 第1項営業費用及び第2項営業外費用に係る予算額に過不足を生じた場合におけるこれらの経費の各項間の流用
 - (2) 第1項建設改良費及び第2項企業債償還金に係る予算額に過不足を生じた場合におけるこれらの経費の各項間の流用

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第7条 次に掲げる経費については、その経費の金額を、それ以外の経費の金額に流用し、又はそれ 以外の経費をその経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

(1) 職員給与費 9,625千円

(他会計からの補助金)

第8条 下水道長寿命化工事に係る企業債の元利償還金について、一般会計からこの会計へ補助金等を受ける金額は、13,493千円である。

特定公共下水道事業会計 予算に関する説明書

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

- 1. 固定資産の減価償却の方法
 - (1) 有形固定資産(リース資産を除く)
 - •定額法
 - ・主な耐用年数

建物24年~54年構築物10年~74年機械及び装置10年~21年工具器具及び備品5年~8年

- (2)無形固定資産(リース資産を除く)
 - •定額法
 - ・主な耐用年数

電話施設利用権

5年

(3) リース資産

所有権移転ファイナンスリース取引については、自己所有の固定資産に適用する減価償却 方法と同一の方法を採用している。

なお、所有権移転外ファイナンスリース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に 準じた会計処理によっている。

- 2. 引当金の計上方法
 - (1) 退職給付引当金

職員の退職手当は、一般会計を経由して宮城県市町村職員退職手当組合へ負担している 通常の負担金を除き、一般会計がその全部を負担することになっているため、退職給付引当金 は計上していない。

(2) 賞与引当金

職員の期末手当・勤勉手当の支給に備えるため、当事業年度末における支給見込額に基づき、当事業年度の負担に属する額を計上している。

(3) 法定福利費引当金

職員の期末手当・勤勉手当に係る法定福利費の支出に備えるため、当事業年度末における 支出見込額に基づき、当事業年度の負担に属する額を計上している。

- 3. その他会計に関する書類作成のための基本となる重要な事項
 - (1) 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

(予定キャッシュ・フロー計算書等に関する注記)

1. 予定キャッシュ・フロー計算書の表示方法 予定キャッシュ・フロー計算書は、間接法で表示している。

(予定貸借対照表等に関する注記)

1. 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債(1年以内に償還予定のものも含む)のうち、他会計が負担すると見込まれる額

令和6年度(令和7年3月31日)	409,337 千円
令和5年度(令和6年3月31日)	385,574 千円

(リース契約により使用する固定資産に関する注記)

賃貸借処理を行っている所有権移転外ファイナンスリース取引に関する事項

RATIO TELL MALLE MALLE AND TO A MALLE MALL									
	令和6年	令和5年度							
	(令和7年3)	(令和6年3月31日)							
	1年内	479 千円	1年内		958 千円				
未経過リース料相当額	1年超	0 千円	1年超		479 千円				
	計	479 千円		計	1,437 千円				

(その他の注記)

引当金の目的使用による取り崩し

<u>기 コ 並 ッ 日 </u>	,			
		令和6年度予定		令和5年度予定
	自	令和6年4月1日	自	令和5年4月1日
	至	令和7年3月31日	至	令和6年3月31日
賞 与 引 当 金 の 目 的 使 用 見 込 額		591 千円		570 千円
法定福利費引当金の 目 的 使 用 見 込 額		128 千円		112 千円

令和6年度岩沼市特定公共下水道事業会計予算実施計画

収益的収入及び支出

収 入 (単位:千円)

款	項	目	予 定 額	備考
1 下水道事業収益			201,398	
	1営業収益		161,766	
		1 使 用 料	161,766	
	2営業外収益		39,632	
		1受取利息	34	
		2 その他雑収益		
		3 消費税及び地方 消費税 環付金	3,608	
		5 長期前受金戻入		
		7他会計補助金	2,119	

支 出 (単位:千円)

				(十二元・111)
款	項	囯	予 定 額	備考
1 下水道事業費用			192,087	
	1営業費用		184,408	
		1排水管理費	99,080	
		2 総 係 費	12,625	
		3減価償却費	72,703	
	2営業外費用		6,678	
		1支払利息及び 企業債取扱諸費	6,675	
		3 雑 支 出	3	
	3 特 別 損 失		1	
		3 過年度損益修正損	1	
	4 予 備 費		1,000	
		1 予 備 費	1,000	

資本的収入及び支出

収 入 (単位:千円)

款		項			目		予 定	額	備	考
1資本的収入								164,374		
	1 企	業	債					76,000		
				1 企	業	債		76,000		
	2 出	資	金					11,374		
				1 出	資	金		11,374		
	3 補	助	金					39,000		
				1国庫	補」	助金		39,000		
	4 負	担	金					38,000		
				1 工 事	負 :	担 金		38,000		

支 出 (単位:千円)

款	款 項		予 定 額	備考
1資本的支出			211,146	
	1建設改良費		183,640	
		1施設改良費	183,200	
		4 固定資産購入費	440	
	2 企業債償還金		27,506	
		1企業債償還金	27,506	

令和6年度岩沼市特定公共下水道事業予定キャッシュ・フロー計算書 (令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

	(単位:千円)
1 業務活動によるキャッシュ・フロー	
当年度純利益	1,071
減価償却費	72,703
賞与引当金等の増減額(△は減少)	6
長期前受金戻入額	△ 33,869
受取利息及び受取配当金	△ 34
支払利息	6,675
未収金の増減額(△は増加)	3,290
未払金の増減額(△は減少)	1,224
小計	51,066
利息及び配当金の受取額	34
利息の支払額	\triangle 6,675
業務活動によるキャッシュ・フロー	44,425
2 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△ 167,400
国庫補助金等による収入	35,455
負担金による収入	34,545
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 97,400
3 財務活動によるキャッシュ・フロー	
建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	76,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	\triangle 27,506
他会計からの出資による収入	11,374
財務活動によるキャッシュ・フロー	59,868
資金増加額(又は減少額)	6,893
資金期首残高	950,477
資金期末残高	957,370

1 総括

ア会計年度任用職員以外の職員

(単位:千円)

区	\triangle	職員数	数(人)	給	与	費	法 定	合 計
	分	特別職	一般職	給料	手当	計	福利費	
本	年 度	1	()	4,264	3,160	7,424	2,201	9,625
前	年 度	ı	()	4,212	3,419	7,631	2,189	9,820
比	較	-	()	52	△ 259	△ 207	12	△ 195

※ () 内は短時間勤務職員で外書き

(単位:千円)

1	区分	扶養手当	住居手当	通勤手当	特殊勤務 手 当	時間外 勤務手当	地域手当	管理職手 当
手	本年度	240	336	58	0	483	0	0
当	前年度	240	336	58	0	804	0	0
の	比較	0	0	0	0	△ 321	0	0
	区分	管理職員特 別勤務手当	期末手当	勤勉手当	児童手当	単身赴任 手 当	災害派遣 手 当	
内	本年度	0	1,004	799	240	0	0	
訳	前年度	0	971	770	240	0	0	
	比較	0	33	29	0	0	0	

イ会計年度任用職員

区分	職員数(人)	給	与	費	法 定 福利費	合 計
区分	一般職	報酬	手当	計	福利費	一百 司
本年度	_	-	-	I	I	-
前年度	_	_	_	-	-	-
比較	_	_	_	_	_	_

2 給料及び手当の増減額の明細

(単位:千円)

								(+1	L. 1 1 1)
区分	増減額	増減事由別	川内訳	説	明		備	考	
給料	52	給与改定に 伴う増減分	-						
		昇給に伴う 増加分	52			平均昇約			1.2%
		その他の増減分		人事異動に	伴う増減分) 異動状況 現 に 在職 員数	(その他)	(計)
						本年度 前年度 増 減	1人 1人 0人	0人 0人 0人	1人 1人 0人
手 当	△ 259	制度改正に 伴う増減分	_						
		その他の増減分	△ 259						

3 給料及び手当の状況

(1) 職員1人当たりの給与

区	分	企業職(一)
	平均給料月額(円)	_
令和6年1月1日現在	平均給与月額(円)	_
	平均年齢(歳)	_
	平均給料月額(円)	_
令和5年1月1日現在	平均給与月額(円)	_
	平 均 年 齢 (歳)	_

※対象者が1名の場合、個人情報保護の観点から非公開としている

(2) 初任給

区分	 企業職(一)(円)	一般会計の制度
	正 亲 槭(八口)	行政職(行一)(円)
高校卒	166,600	166,600
大 学 卒	196,200	196,200

(3) 級別職員数

(3) 放剂机模数		企業職(一)	
区分	級	職員数(人)	構成比(%)
	1級	()	()
	2級	()	()
	3級	()	()
△和6年1月1月 期左	4級	()	()
令和6年1月1日現在 ┣	5級	()	()
	6級	()	()
	7級	()	()
	計	()	() 100.0
	1級	()	()
	2級	()	()
	3級	()	()
令和5年1月1日現在	4級	()	()
〒7110117111 7411 - 1111 111	5級	()	()
	6級	()	()
	7級	()	()
	計	()	() 100.0

※()内は短時間勤務職員で外書き ※対象者が1名の場合、個人情報保護の観点から非公開としている

(級別の基準となる職務)

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級
企業職(一)	主事	•技師	係長 主査	課長補	佐·主幹	課長 副参事	部長 参事

(4) 昇給

		区		分		企業職(一)
	職	員	数	(A)	(人)	1
本	昇糸	給にかかる職	員 数	(B)	(人)	_
				2号給	(人)	_
年		号 給 数 別 内	量日	4号給	(人)	_
		夕 桁 数 万寸 P寸 「	п/\	6号給	(人)	_
度				8号給	(人)	_
		比率		(B) / (A)	(%)	_
	職	員	数	(A)	(人)	1
前	昇糸	給にかかる職	員 数	(B)	(人)	_
				2号給	(人)	_
年		号給数別内	量日	4号給	(人)	_
		号給数別内訳	II/\	6号給	(人)	_
度				8号給	(人)	_
		比率		(B) / (A)	(%)	_

※短時間勤務職員を除く

※対象者が1名の場合、個人情報保護の観点から非公開としている

(5) 期末手当・勤勉手当

	支給期別	別支給率	支給率計	職制上の段階、職務の	備考
			級等による加算措置	/	
本年度	(1.175)	(1.175)	(2.350)	有	
平 千 及	2.250	2.250	4.500	行	
前年度	(1.150)	(1.150)	(2.300)	有	
	2.200	2.200	4.400	行	
一般会計の制度	(1.175)	(1.175)	(2.350)	有	
	2.250	2.250	4.500	行	

※()内は再任用職員の標準的な支給率

(6) 定年退職及び勧奨退職に係る退職手当

区分	20年勤続の者 (月分)	25年勤続の者 (月分)	35年勤続の者 (月分)	最高限度 (月分)	その他の加算措置等
支給率等	24.586875	33.27075	47.709	47.709	定年前早期退職特例措置 (2%~20%加算)
一般会計の制度 (支給率等)	24.586875	33.27075	47.709	47.709	定年前早期退職特例措置 (2%~20%加算)

(7) その他の手当

	区	分		一般会計の制	削度との異同
扶	養	手	当	同	じ
住	居	手	当	同	じ
通	勤	手	当	同	じ

令和6年度岩沼市特定公共下水道事業予定貸借対照表

(令和7年3月31日)

					(単位:千円)
資	產	Ē	Ø	部	
1 固 定 資	産				
(1) 有 形 固 定 資	産				
イ土	地		8,636		
口建	物	162,053			
減価償却累計額	_	△ 71,291	90,762		
ハ構築	物	3,192,786			
減価償却累計額	_	△ 782,238	2,410,548		
ニ機械及び装	置	736,404			
減価償却累計額	_	△ 545,154	191,250		
ホ車 両 運 搬	具	3,328			
減価償却累計額	_	△ 2,571	757		
へ工具器具及び備		3,212			
減価償却累計額	<u>-</u>	△ 1,854	1,358		
ト建 設 仮 勘	定		0		
有形固定資産合	計			2,703,311	
(2) 無 形 固 定 資	産				
イ 電信電話専用施設和	刊用権		6		
無形固定資産合	計			6	
固定資産合	計				2,703,317
2 流 動 資	産				
(1) 現 金 預 金				957,370	
(2) 未 収 金				17,088	
流動資産合	計				974,458
資 産 合	計				3,677,775

3 固	뒸	至	į	債			
(1)	企	業		債			
	イ 建に	設 改 良 st 充 てる為	等の貝の企う	オ 源 業 債		805,793	1
		負 債					805,793
4 流	勇	力	į	債			
(1)	企	業		債			
	イ 建 に	設 改 良 st 充 てる為	等の見 の企	オ 源 業 債		29,589)
(2)	未	払		金		8,830	
(3)	引	当		金			
	イ賞	与 引	当	金	5	96	
	口法	定福利費	費引 🖁	金	1	<u>29</u> 725	5
(4)) 預	り)		金	100	<u> </u>
	流動	」 負 債	合	計			39,244
5 繰	页	<u></u> 垃	L	益			
(1)	LE. 1	4n <u>~~</u>	XX7,	\triangle			
		朝 前	受	金			
	/ K			金	614,9	12	
		庫補			614,9 145,7		
	イ国	庫 補 補	助助	金		85	
	イ ロ 県 ハエ	庫 補 補	助 助 担	金 金 金	145,7	85	
	イロハニ	庫 補 補 事 負	助助担評価	金 金 金 額	145,7 718,3	85 03 17	i.
(2)	イロハニホ医果工受他	庫 補 補 事 負 贈財産	助担評輔助	金金金額金	145,7 718,3 39,0	85 03 17	ī
(2)	イロハニホ医果工受他	庫補事財計会以益	助担評補果	金金金額金	145,7 718,3 39,0	85 03 017 88 1,808,405	
(2)	イロハニホ長期に	庫補事財計公金庫	助担評補果	金金金額金額	145,7 718,3 39,0 290,3	1,808,405 142	
(2)	イロハニホ長イ国県工受他前国	庫補事財会金庫補.	助担解化助	金金金額金額金	$ \begin{array}{r} 145,7 \\ 718,3 \\ 39,0 \\ \hline 290,3 \\ \hline \triangle 168,9 $	1,808,405 142	
(2)	イロハニホ長イロハ国県工受他前国県工	庫補事財会金庫補制負産行益補	助担解化助担	金金金額金額金金金	$145,7$ $718,3$ $39,0$ $290,3$ $\triangle 168,9$ $\triangle 118,7$	1,808,405 142 109	
(2)	イロハニホ長イロハニ国県工受他前国県工受	庫補事贈会受庫補事財計収補負産が益補負	助担解化助担押助担任助,担任证明,以上的	金金金額金額金金金額	$145,7$ $718,3$ $39,0$ $290,3$ $\triangle 168,9$ $\triangle 118,7$ $\triangle 190,9$	1,808,405 142 109 189 139	
(2)	イロハニホ長イロハニ国県工受他前国県工受	庫補事贈会受庫補事財計収補負産が益補負産が	助担解化一助担解制助担任助累助担任助	金金金額金額金金金額	$145,7$ $718,3$ $39,0$ $290,3$ $\triangle 168,9$ $\triangle 118,7$ $\triangle 190,9$ $\triangle 31,5$	1,808,405 142 109 189 139	

債

の

部

負

		資	本	の	谘	
6 資	本	金				
(1) 自	己資本	金			830,14	7
資	本 金	合	計			830,147
7 剰	余	金				
(1) 資	本 剰 余	金				
イ	国庫補助	か 金		1,000		
口	工事負担	金金		1,224		
ハ	受贈財産評	価額		1,504		
資	本剰余金	金 合	計		3,728	3
(2) 利	益 剰 余	金				
イ	減債積立	Z 金		222,496		
口	利益積立	Z 金		35,000		
ハ	建設改良積	立金		518,193		
=	当年度未処分	利益	剰余金	126,592		
利	益剰余金	金 合	計		902,28	1
剰	余 金	合	計			906,009
資	本 1	\Rightarrow	計			1,736,156
負	債 資 本	合	計			3,677,775

令和5年度岩沼市特定公共下水道事業予定損益計算書

(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

			(単位:千円)
1営業収益			
(1) 下 水 道 使 用 料	147,060	147,060	
2 営 業 費 用			
(1) 排 水 管 理 費	87,751		
(2) 総 係 費	12,256		
(3) 減 価 償 却 費	69,454		
(4) 資 産 減 耗 費	0	169,461	
営 業 損 失			22,401
3 営 業 外 収 益			
(1) 受 取 利 息	34		
(2) その他雑収益	8		
(3) 他 会 計 補 助 金	1,510		
(4) 長期前受金戻入	34,883	36,435	
4営業外費用			
(1) 企 業 債 利 息	4,326		
(2) 雑 支 出	140	4,466	31,969
経 常 利 益			9,568
5 特 別 損 失			
(1) 過年度損益修正損	1	1	1
当 年 度 純 利 益			9,567
前年度繰越利益剰余金			115,955
当年度未処分利益剰余金			125,522

令和5年度岩沼市特定公共下水道事業予定貸借対照表

(令和6年3月31日)

資	産		の	部	
					(単位:千円)
1固 定 資 産					(+ \pi, 1 1)
(1)有形固定資産					
イ土	地		8,636		
口建	物	162,053			
減価償却累計額		△ 68,082	93,971		
ハ構築	物 3,	,025,786			
減価償却累計額		728,393	2,297,393		
ニ機 械 及 び 装	置	736,404			
減価償却累計額		530,039	206,365		
ホ 車 両 運 搬	具	3,328			
減価償却累計額		△ 2,108	1,220		
へ工具器具及び備	品	2,812			
減価償却累計額		△ 1,783	1,029		
ト建 設 仮 勘	定		0		
有形固定資産合計				2,608,614	
(2)無形固定資産					
イ 電信電話専用施設	利用権		6		
無形固定資産合計			<u>-</u>	6	
固定資産合	計				2,608,620
2流動資産					
(1) 現 金 預 金				950,477	
(2) 未 収 金			_	20,378	
流動資産合	計				970,855
資 産 合	計				3,579,475

o ⊞	ı	定	負		債			
3 固		Æ						
(1) 企	建設	業 改良等	手の貝	債 オ源		750 201	
	イ田		改良等てる為の				759,381	750.90
	固	足	負債	Ή	ĒΓ			759,381
4 流	Ē	動	負		債			
(1) 企		業		債			
	イ	建設	改良等 てる為の	の貝	才源		27,506	
(2) 未	(C)L	払	ク 1E ヵ	金金		7,606	
(3) 引		当		金			
	イ	賞 .	与 引	当	金	591		
	口	法定	福利費	引当	金	128	719	
(4)預		り		金		100	
	流	動	負 債	合	計			35,931
5 繰	į	延	収		益			
(1) 長	期	前	受	金			
	1	国	庫補	助	金	579,458		
	口	県	補	助	金	145,785		
	ハ	工 :	事 負	担	金	683,757		
	=	受贈	曽財産	評価	顮	39,017		
	ホ	他会	会計 補	甫 助	金	290,388	1,738,405	
(2) 長	期前多	受金収	益化.	累計額			
	1	国	庫補	助	金	\triangle 160,053		
	口	県	補	助	金	△ 116,458		
	ハ	Ι:	事 負	担	金	△ 178,660		
	=	受贈	曽財産	評価	顮	△ 30,943		
	ホ	他生	会計 補	甫 助	金	△ 191,840	△ 677,954	
	繰	延	収 益	合	計			1,060,451
	負		債	合		 		1,855,765

債

の

負

部

資 本 の 部

6資 本 金			
(1)自己資本金		818,773	
資 本 金 合	計		818,773
7 剩 余 金			
(1)資 本 剰 余 金			
イ国庫補助金	1,00	0	
口工事負担金	1,22	4	
ハ受贈財産評価額	1,50	4	
資本剰余金合	·計	3,728	
(2) 利 益 剰 余 金			
イ減 債 積 立 金	222,49	6	
口利益積立金	35,00	0	
ハ建設改良積立金	518,19	3	
二 当年度未処分利益	三剰余金 125,52	2	
利益剰余金合	·計	901,211	
剰 余 金 合	計		904,939
資 本 合	計		1,723,712
負 債 資 本 合	計		3,579,475

特定公共下水道事業会計 予算に関する参考書

令和6年度岩沼市特定公共下水道事業会計予算実施計画説明書

収益的収入及び支出

収 入 (単位:千円)

款項	目	予定額	各	目	明細
	П	1 足 領	節	金 額	附記
1 下 水 道 事 業 収 益		201,398			
1営業収益		161,766			
	1 使 用 料	161,766			
			1 下 水 道 1 使 用 料	161,766	68,400,000㎡×2.15円×1.1
2 営業外収益		39,632			
	1受取利息	34			
			1預金利子	34	
	2 そ の 他 雑 収 益	2			
			1雑収益	2	
	3 消費税及び地方 消費税 還付金	3,608			
			1 消費税及び地方 消費税 環付金	3,608	
	5 長期前受金戻入	33,869			
			1 国庫補助金	8,889	
			2 県補助金	2,251	
			3 工事負担金	12,329	
			4 受贈財産評価額	596	
			5 他会計補助金	9,804	
	7 他会計補助金	2,119			
			1 他会計補助金	2,119	一般会計から

支 出

款項	目	予定額	各	目	明 細
1)X	Н	1 亿 版	節	金額	附 記
1 下 水 道 1 事 業 費 用		192,087			
1営業費用		184,408			
	1 排水管理費	99,080			
			12 備 消 品 費	194	
			14 燃 料 費	755	
			15 光 熱 水 費	132	
			17 通信運搬費	93	
			19 委 託 料	55,741	二の倉排水管理所 維持管理委託業務 等
			20 手 数 料	38	
			21 借料及び 損 料	1,540	
			22 修 繕 費	6,622	
			26 動 力 費	33,264	
			27 材 料 費	550	
			35 保 険 料	83	
			36 公 課 費	7	
			38 使 用 料	50	
			43 雑 費	11	

款	項		目		予定額			各	E		明	細	
454	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	Ι		1 足 帜		節		金	額		附	記	
		2 総	係	費	12,625								
						1 給		料		4,264			
						2 手		当		2,558			
						3 賞繰	与引 入	当 金 額		602			
						6 法	定福	利費		2,083			
						7	定 福 当金額	利費		118			
						8 旅		費		19			
						11 被	服	費		31			
						12 備	消占	品費		332			
						16 印	刷製	本費		33			
						17 通	信運	搬費		3			
						19 委	託	料		520	企業会	☆計システ	ム保守料等
						20 手				83			
						21 借損	料力	及 び 料		959	企業会	:計システ	ムリース料等
						31 厚	生	費		21			
						32 負	担	金		5			
						36 公	課	費		8			
						37 庁				469			
						39 関	書意読	及 び 料		517			

款項	T百	FI	子学姬	各目明細					
	目	予定額	節	金 額	附 記				
		3 減価償却費	72,703						
				1 有形固定資産 減 価 償 却 費	72,703				
2 営 業 外	・費 用		6,678						
		1 支払利息及び 企業債取扱諸費	6,675						
				1 企業債利息	6,675				
		3 雑 支 出	3						
				1 雑 支 出	3				
3 特 別	損失		1						
		3 過年度損益	1						
				1 過年度損益	1				
4 予 備	費		1,000						
		1 予 備 費	1,000						
				1 予 備 費	1,000				

資 本 的 収 入 及 び 支 出

収 入 (単位:千円)

款項			目		予定額	各 目 明 細							
							節		金	額	附	記	
1 資 本	的収力	Λ.				164,374							
1 企	業	責				76,000							
			1 企	業	債	76,000							
							1 企	業	債		76,000		
2 出	資金	全				11,374							
			1 出	資	金	11,374							
							1 出	資	金		11,374	一般会計から	
3 補	助。	全				39,000							
			1 国质	車補 身	か金 かんかん かんかん かんかん かんかん かんかん かんかん かんかん か	39,000							
							1 国力	車補」	助金		39,000		
4 負	担。	仓				38,000							
			1 工事	事負担	旦金	38,000							
							1 工	事負	担金		38,000		

支 出 (単位:千円)

**** T石		予定額	各	目	明細
款項	目		節	金額	附 記
1資本的支出		211,146			
1 建設改良費	,	183,640			
	1 施設改良費	183,200			
			19 委 託 料	1,100	
			28 補 償 費	5,000	
			34 工事請負費	177,100	
	4 固 定 資 産 購 入 費	440			
			6 工具器具品	440	
2 企 業 債 償 還 金		27,506			
	1 企業債	27,506			
			1 企 業 債 還 金	27,506	